J. JILM 75 (2025. 7)

## 学会便り 第148回春期大会報告

## 第48回「若手の会」、「若手育成のための合同会合」

Meeting report on "the 48th Youth meeting" and "Associated meeting for youth development"

佐々木 大地
Daichi SASAKI

## 1. 若手の会 第48回会合

北九州国際会議場にて開催された軽金属学会第148回春期大会3日目の昼食時間(2025年5月18日(日)12:10~13:10)に、若手の会第48回会合を現地・オンラインのハイブリッドで執り行った。今回は大学3名、学生10名、企業9名、会員のお子さん2名の計24名に参加いただいた(図1)。4グループほどに分かれ、初めは昼食のお弁当を食べながら懇談をしていただき、しばらく後に日本軽金属株式会社の下坂大輔氏より「カナダでの海外研修について」というテーマでご講演いただいた。現地でのアルミニウム材リサイクルに関する研究をはじめ、日本との安全意識や働き方(プライベートとのめりはり、残業に対する考え方)の違い、生活の苦労話などを語っていただいた。言葉のアウトプット・コミュニケーションや引っ越し後の手続き、病院での経験などの実体験エピソードは大変興味深く、これから海外留学を考えている学生に良い刺激になったものと思う。

今回も懇談や講演会を通じて若手同士の懇親を深めることができた。最後にオンラインや現地会場、昼食の準備にご尽力いただいた第148回春期大会実行委員の皆様にこの場を借りて厚くお礼申し上げる。

## 2. 若手育成のための合同会合

大会初日の5月16日(金)19時から小倉駅近くの居酒屋にて若手育成のための合同会合を開催した(図2)。今回は大学1名、学生3名、企業5名の計9名に参加いただいた。研究や仕事だけではなく、福岡の名産品や小倉の名所(太陽の橋に設置されている「マカロニ星人」(正式名称:宇宙七曜星の精)(図3)のオブジェ)などを話題に大いに盛り上がり、親睦を深めることができた。

同じく大会初日5月16日(金)の午前に開催を予定していた第4回若手の会見学会だが、最低催行人数を下回ったため、中止とする運びとなった。参加申し込みをしていた方々にこの場を借りてお詫び申し上げる。次回はよりたくさんの人に参加いただけるよう、より魅力的な見学会を企画し若手同士の親交を深められるような場を提供する所存である。

若手の会では、形式は柔軟に変化させながら、若手の会、若手育成のための合同会合および見学会を開催していく予定である。他大学の学生、他企業の研究者と交流し、横のつながりを広げられる良い機会になると思うので、次回の横浜国立大学でも奮ってご参加いただきたい。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご希望などがあれば以下の若手の会のメールアドレスまで是非連絡を頂きたい。皆様の声をお待ちしている。

若手の会世話人:室蘭工業大学 佐々木 大地(文責)

株式会社UACJ 愛須優輝 日本軽金属株式会社 木村 慎吾

若手の会メールアドレス keikinwakate@gmail.com



図1 若手の会



図2 若手育成のための合同会合



図3 小倉観光スポット?

室蘭工業大学 大学院工学研究科 もの創造系領域 機械ロボット工学ユニット (〒050-8585 北海道室蘭市水元町27-1)

E-mail: daichi@muroran-it.ac.jp 受付日:2025年5月30日